

おおたかの森から

令和6年3月1日
おおたかの森小学校
学校便り3月号

つよく かしこく あたたかく ~光る汗!~

流山市おおたかの森西2丁目13番地の1 TEL 04-7159-7001

<https://schit.net/nagareyama/ootakasyou/>

バトンをわたす時

校長 角 龍幸



3月弥生。いよいよ令和5年度も締めくくりの月となりました。また、進学、進級を控え、大きく子供たちの心が成長する時期でもあります。そして、1年間学校のリーダーとしてがんばってきた6年生から在校生へおおたかの森小学校の伝統をしっかりと引き継ぐ時でもあります。

「笑顔のあふれる学校にします！」
 「お互いにあいさつのできる学校にします！」
 「みんなが楽しい学校にします！」

2月13日には、全校児童が見守る中、児童会役員の引き継ぎ式を行いました。今年度の役員からは1年間の総括を、新役員からはこれから活動の抱負が述べられました。おおたかの森小学校児童が心を一つにして、来年度もすばらしい学校を目指そうという意欲があふれた会となりました。

2月29日には6年生を送る会を行いました。スローガン、「届けよう！感謝の気持ちと最高の思い出を！」の下、各学年から6年生に、自分たちの思いとこれから決意を込めて歌や劇などを披露しました。

「ありがとう6年生」「がんばれ6年生」
 「大好き6年生」「伝統は私たちが受け継ぎます」

歌詞や台詞、呼びかけの言葉の中に、感謝に気持ち、激励、これから決意など様々な思いが詰まっています。「みんなの思いは伝わったかな？」と訪ねると、大きくなっていた6年生。いよいよ3月15日は、卒業式です。253名が小学校の教育課程を終え、おおたかの森小学校を巣立っていきます。最高学年として下級生を思いやり、様々な場面で全校をリードしてがんばった6年生でした。その6年生の姿を見ていた5年生を初めとした在校生。6年生から上手にバトンを受け取り、おおたかの森小学校のよき伝統をつなげてくれると信じています。

この一年間、保護者の方々、地域の方々から多大なご支援とご協力をいただきました。多くの方々に支えられて、子供たちは実り豊かな学習をすることができました。ありがとうございました。

